



国土交通省 千曲川河川事務所

Chikumagawa River Office
Tokuriku Regional Development Bureau
Ministry of Land
Infrastructure, Transport and Tourism

【取り扱い】 本資料の発表をもって解禁

記者発表資料
令和4年3月28日

国土交通省

令和4年度 千曲川河川事務所事業の概要について

信濃川水系（千曲川・信濃川中流）では、令和元年東日本台風（台風第19号）における甚大な被害を受け、流域内の関係者が連携して「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」を進めているところです。

令和4年度では、「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」と合わせて、「信濃川水系河川整備計画」に基づく事業を実施していくことで、地域の「安全・安心」に向けた川づくりを推進してまいります。

1 河川改修関係 R4当初事業費：672百万円（工事諸費等を除く）

- ①洪水を安全に流すため、弱小堤防区間の堤防整備を実施します。
 - ・長野市 ^{やし}屋島地区 ・須坂市 ^{ふくじま}福島地区 ・生坂村 ^{しもいくの}下生野地区
- ②河川防災ステーション整備を推進し、迅速かつ円滑な復旧活動を行う体制の強化を図ります。
 - ・長野市 ^{ながめま}長沼地区河川防災ステーション

2 河川維持修繕関係

- 千曲川及び犀川の河川管理施設等の点検・維持管理及び修繕を行います。

3 河川工作物関連応急対策関係 R4当初事業費：55百万円（工事諸費等を除く）

- 樋門等の河川管理施設において、機械設備等の応急的な改良を実施します。
 - ・飯山市 ^{てるさと}照里地区（日光川樋管） ・飯山市 ^{てるさと}照里地区（^{ひろいがわ}広井川樋門）
 - ・飯山市 ^{ありお}有尾地区（^{さらかわ}皿川樋門） ・中野市 ^{くりばやし}栗林地区（^{しみずがわ}清水川樋門）
 - ・小布施町 ^{おおじま}大島地区（^{やぎさわがわ}八木沢川樋門）

4 河川環境整備関係 R4当初事業費：174百万円（工事諸費等を除く）

- ①かつて広大に形成していた砂礫河原の保全・再生を実施します。
 - ・坂城町 ^{あみかけ}網掛地区
- ②かわまちづくり計画により賑わいある水辺空間を創出するため水辺整備を実施します。
 - ・長野市 ^{ながの}長野地区 ・上田市 ^{まるこ}丸子地区

5 大町ダム等再編事業関係 R4当初事業費：472百万円（工事諸費等を除く）

- 既存発電ダムの発電容量及び多目的ダムの水道容量の一部を洪水調節容量に振り替え、千曲川・信濃川への治水効果を向上させます。

6 信濃川水系緊急治水対策7°Dシ工外 R3補正+R4当初事業費：8,911百万円（工事諸費等を除く）

- 信濃川流域全体での上下流バランスや氾濫域のリスク等を総合的に勘案し、千曲川本川の水位低下を目指して、河道掘削・遊水地を段階的に進めていきます。
- せき上がりの影響を受ける立ヶ花狭窄部上流～村山橋の有堤区間について、堤防強化対策を順次実施していきます。

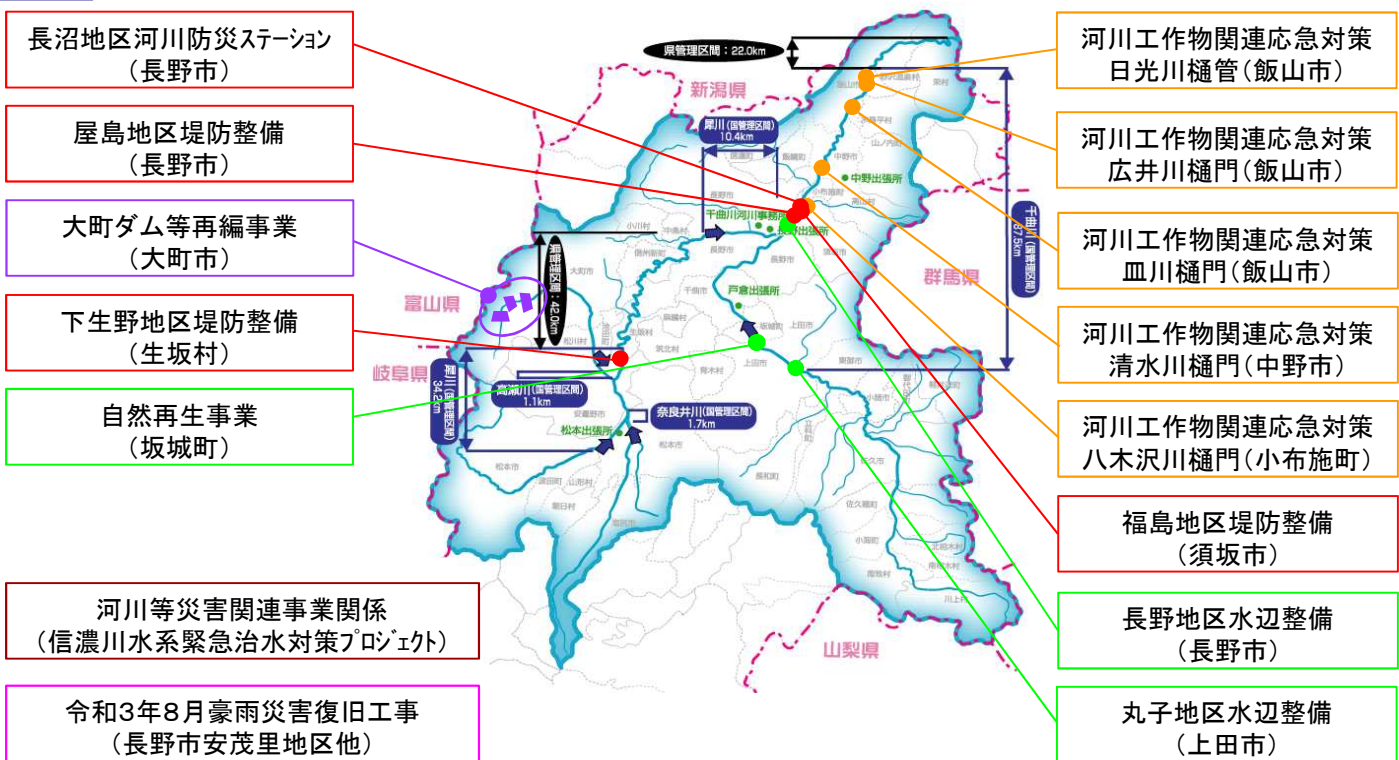
1 千曲川河川事務所の事業方針

千曲川・犀川は地域の大切な宝であることを常に意識し、治水安全度の低さや豊かな河川環境、川に対するふるさとの想いを念頭に置き、地域と連携しながら以下の方針で事業を進めます。

令和元年東日本台風災害を踏まえ、

- ◆人々の生命・財産を災害から守るために全力を尽くす。
- ◆千曲川・犀川の自然環境を大切にし、詩情豊かで潤いのある川づくりを推進する。
- ◆河川の整備と管理を通じ、活力ある地域づくりの実現に貢献する。

2 令和4年度 実施予定箇所 位置図



【配布先】

- 長野県庁会見場
- 長野市政記者クラブ
- 長野市政記者会
- その他・専門紙

【問い合わせ先】

国土交通省北陸地方整備局

千曲川河川事務所 026(227)7611

副所長（技術） 谷口 和哉（たにぐちかずや）

副所長（管理） 浮田 博文（うきたひろふみ）

調査課長 桶川 勝功（おけがわかつのり）



千曲川河川事務所 twitter

検索

クリック

千曲川河川事務所

检索

クリック

https://twitter.com/mlit_chikuma

<http://www.hrr.mlit.go.jp/chikuma/>

ちくまがわ ながの すざか
千曲川 長野市・須坂市堤防強化対策 の推進
ながの ながの すざか
長野県長野市、須坂市 R4事業費
672百万円※1

※1：千曲川河川改修事業のR4全体事業費

事業の概要

ちくまがわ ながの やしま すざか ふくじま
千曲川左岸の長野市屋島地区及び右岸の須坂市福島地区の堤防は、高さや断面が不足しているとともに、浸透に対する安全度が低く、洪水により堤防が決壊した場合、甚大な被害が発生するおそれがあります。

しなのがわ
信濃川水系における流域治水の一環として、氾濫をできるだけ防ぐ、減らすため、やしま
ふくじま
屋島地区・福島地区の堤防整備を実施します。

整備効果

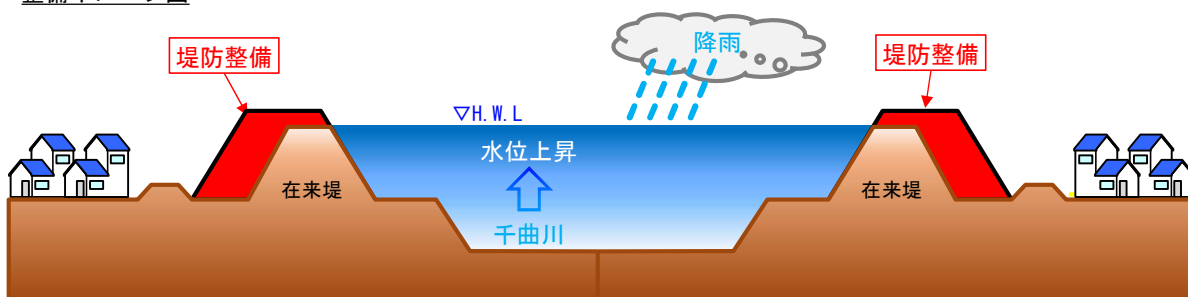
ちくまがわ
堤防整備の実施により、千曲川流域の治水安全度を向上させます。

令和4年度の事業内容

やしま
氾濫をできるだけ防ぐ、減らすための対策として、屋島地区及び
ふくじま
福島地区の堤防整備を推進します。



整備イメージ図



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

ちくまがわ
千曲川

ながぬま

長沼地区河川防災ステーション整備

の推進

ながの
ながの
長野県長野市

R4事業費
672百万円※1

※1：千曲川河川改修事業のR4全体事業費

事業の概要

千曲川では、令和元年東日本台風に伴う洪水により家屋等の浸水被害が発生しました。
長沼地区河川防災ステーションは、災害時の緊急復旧活動を行う上で必要なコンクリートブロックなどの緊急用資材の備蓄や、駐車場、ヘリポート等の整備を行うとともに、長野市が長沼支所、水防センターを設置するなど、災害時の活動拠点となる施設です。
信濃川水系における流域治水の一環として、千曲川（長沼地区）において河川防災ステーション整備等を実施します。

整備効果

河川防災ステーション整備等の実施により、迅速かつ円滑な復旧活動を行う体制の強化を図ります。

令和4年度の事業内容

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策として、河川防災ステーション整備に伴う用地取得等を推進します。



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

ちくまがわ しもいくの
千曲川 下生野地区 堤防整備 の推進
ながの ひがしちくまいくさか
長野県東筑摩生坂村

R4事業費
672百万円※1

※1：千曲川河川改修事業のR4全体事業費

事業の概要

千曲川の支川である犀川に位置する下生野地区では、平成18年7月洪水において上流ダム群の特例操作により被害を回避した無堤区間となっており、洪水により水位が上昇した場合、家屋浸水被害が発生するおそれがあります。

信濃川水系における流域治水の一環として、氾濫をできるだけ防ぐ、減らすため、しもいくの
下生野地区の堤防整備を実施します。

整備効果

ちくまがわ
堤防整備の実施により、千曲川流域の治水安全度を向上させます。

令和4年度の事業内容

氾濫をできるだけ防ぐ、減らすための対策として、しもいくの
下生野地区の堤防整備にむけた用地取得を推進します。



平成18年7月出水時の状況

➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

ちくまがわ にっこうがわ
千曲川 日光川樋管他 4 箇所老朽化対策 の推進
ながの いいやま てるさと
長野県飯山市照里 他 R4事業費
55百万円※2

※2：千曲川における河川工作物関連応急対策事業のR4全体事業費

事業の概要

にっこうがわ ひろいがわ さらかわ しみずがわ やぎさわがわ
 日光川樋管、広井川樋門、皿川樋門、清水川樋門、八木沢川樋門は設備の老朽化が進んでいます。樋門・樋管の操作を行うための重要な機器である、機側操作盤を更新し、設備の信頼性向上を図ります。

整備効果

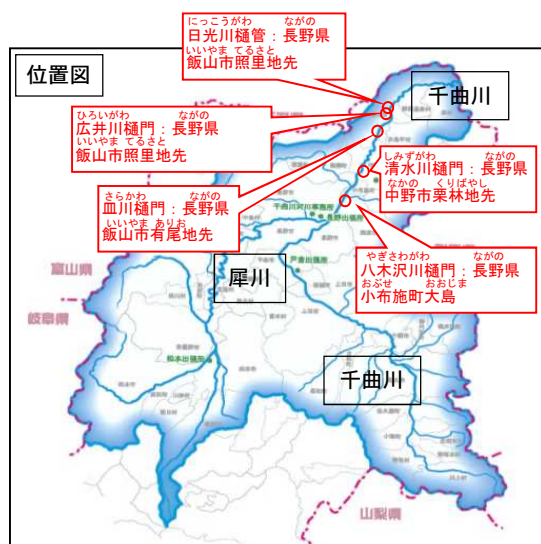
にっこうがわ ひろいがわ さらかわ しみずがわ やぎさわがわ
 機側操作盤の更新により、日光川樋管、広井川樋門、皿川樋門、清水川樋門、八木沢川樋門の信頼性を向上させます。

令和 4 年度の事業内容

日光川樋管他 4 箇所の機側操作盤の更新を実施します。



日光川樋管 全景



機側操作盤更新



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

ちくまがわ
千曲川 環境整備 自然再生の推進
ながの はにしな さかきまち あみかけ
長野県埴科郡坂城町(網掛地区)

R4事業費
174百万円※3

※3:信濃川総合水系環境整備事業のR4全体事業費

事業の概要

千曲川では、かつて広大な礫河原を有していましたが、河床低下など様々な要因によって、高水敷と低水路の高低差が拡大し、礫河原及び湿性植物群落^{ちくまがわ}が減少しています。さらに、アレチウリ・ハリエンジュ等の外来種が侵入・拡大し、もともと千曲川に生息する在来種の生息環境が悪化・減少^{しなのがわ}しています。

本事業は、信濃川水系における流域治水の一環として、河道掘削を行うことにより、礫河原及び湿性植物群落を再生し、景観の観点からも千曲川の魅力の向上を図ります。

整備効果

礫河原及び湿性植物群落の再生を進めることで、河川特有の多様な生息地が形成されるほか、アレチウリ等の外来種の繁茂が抑制され、千曲川本来の自然環境の再生を図ります。

令和4年度の事業内容

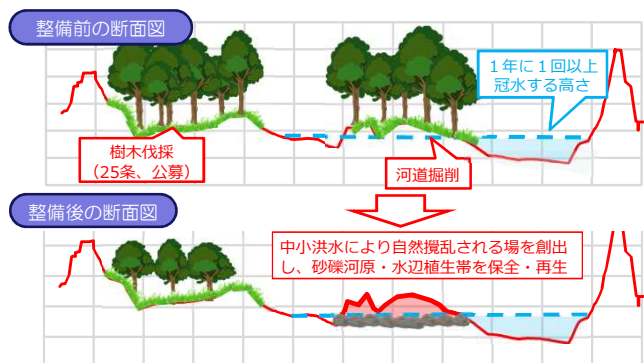
グリーンインフラの取り組みとして、あみかけ網掛地区において、礫河原の再生（河道掘削）を推進します。



<整備済み箇所>



<河道掘削のイメージ>



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

ちくまがわ
千曲川

環境整備 水辺整備の着手

ながの ながの ながの
長野県長野市（長野地区）

R4事業費
174百万円※3

※3:信濃川総合水系環境整備事業のR4全体事業費

事業の概要

千曲川の下流部は、地域毎に四季折々の素晴らしい河川環境を有しており、千曲川は魅力的な地域資源となっており、各地域では、この千曲川を活かしたカヌーなどの水辺アクティビティイベントや堤防沿いでのマラソン大会が催されています。こうした中、各地域から広域な連携による更なる水辺空間の賑わいが求められています。

本事業は、信濃川水系における流域治水の一環として、千曲川北信地区の5市町が広域に連携した「かわまちづくり計画」が登録されたことを踏まえ、親水護岸や高水敷整正、アクセス道等の水辺整備を行います。

整備効果

千曲川を軸とした広域観光ルートの構築、地域の歴史・文化の伝承、未来へ繋げる関係人口の創出等により、広域観光の推進と地域活性化を目指します。

令和4年度の事業内容

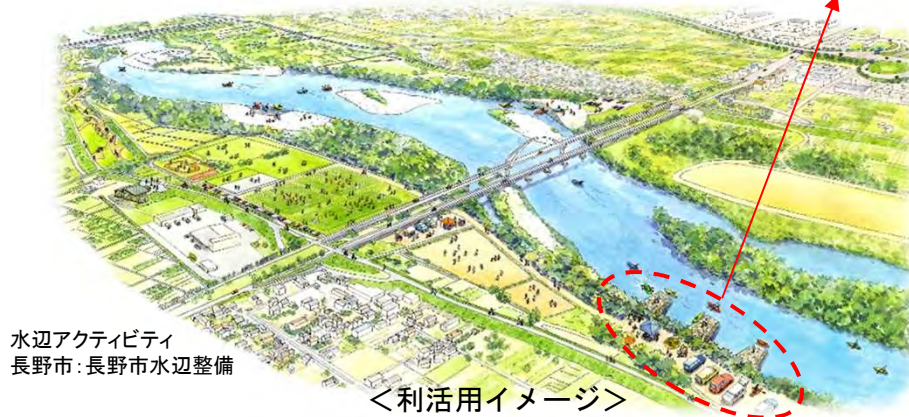
グリーンインフラの取り組みとして、千曲川北信5市町の上流拠点となる長野市で、水辺整備を推進します。



<ラフティングイベント>



<親水利用イメージ>



水辺アクティビティ
長野市:長野市水辺整備

<利活用イメージ>

➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitsui/top.html>

ちくまがわ
千曲川 環境整備 水辺整備の着手
ながの うえだ まるこ
長野県上田市(丸子地区)

R4事業費
174百万円※3

※3: 信濃川総合水系環境整備事業のR4全体事業費

事業の概要

上田市では、「健康都市（スマートウェルネス）の実現」をまちづくりの目標に掲げている一方、千曲川・依田川合流地区では、ウォーキングやランニング、水辺スポーツなどの場として水辺利用のニーズが高まる中、水辺へのアクセスがしにくいなど課題があり、まちづくりと一体となった水辺整備が求められています。

本事業は、信濃川水系における流域治水の一環として、「かわまちづくり計画」に基づき、水辺整備により誰もが安全かつ容易に利用できる散策路や坂路、親水護岸などの整備を行います。

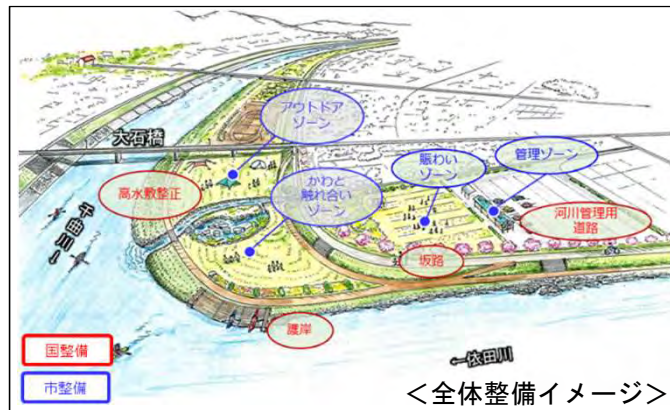
整備効果

市民はもとより観光客にとっても魅力あるまちの拠点を創出することで、水辺利用の促進を図るとともに地域活性化を目指します。

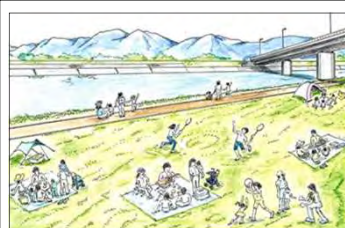
令和4年度の事業内容

グリーンインフラの取り組みとして、丸子地区において、水辺整備を推進します。

位置図



平面図



＜高水敷整正イメージ＞



＜親水護岸イメージ＞



＜河川管理用道路イメージ＞

➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

おおまち
大町ダム等再編事業の推進
ながの おおまち
長野県大町市

R4事業費
472百万円

事業の概要

千曲川は令和元年10月台風19号豪雨水害で甚大な被害が発生するなど、これまで幾度も甚大な洪水被害が発生しています。

このため、高瀬川の既設ダムである高瀬ダム・七倉ダムの発電容量の一部と、大町ダムの水道容量の一部を洪水調節容量として新たに確保し、下流の洪水流量をさらに減少させること、さらに流入土砂対策を行うことにより長期的にダムの機能を確保することを目的とした大町ダム等再編事業を、令和2年度より進めています。

近年の気候変動に伴い激甚化・頻発化する水害・土砂災害等に対し、ハード対策とソフト対策が一体となった治水対策である「流域治水」の一環として、再編事業を実施します。

整備効果

洪水量を低減させ、下流域の治水安全度を向上させます

令和4年度の事業内容

用地取得、土砂輸送用トンネル工事 等を進め、事業の進捗を図ります。



高瀬ダム



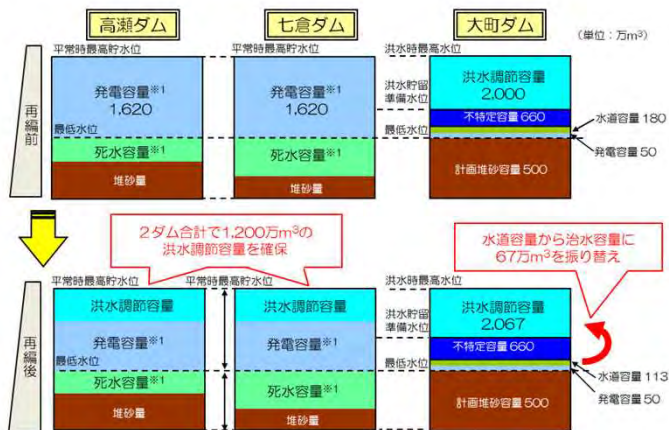
七倉ダム



大町ダム

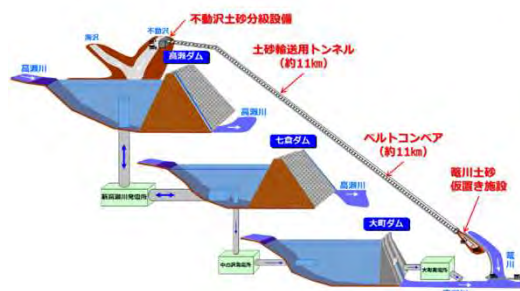


大町ダム等再編事業 容量再編イメージ図



※1：従来の堆砂を許容 ※2：図の堆砂量は再編直後のイメージ

大町ダム等再編事業 土砂対策イメージ図



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

令和3年8月豪雨に伴う災害復旧工事の実施

ながのけん ながのし あもり
長野県長野市安茂里地先 他

R3事業費
4,686百万円※4

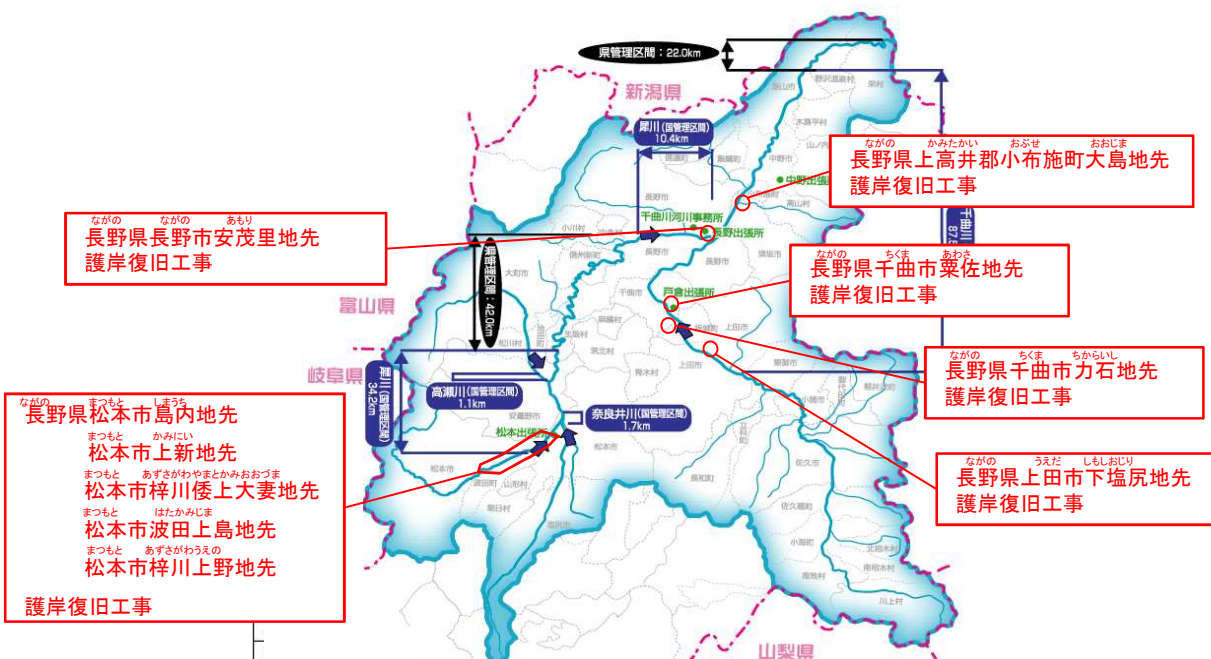
※4：千曲川の河川等災害復旧事業費（R3年災）
のR3当初及びR3補正の合計

事業の概要

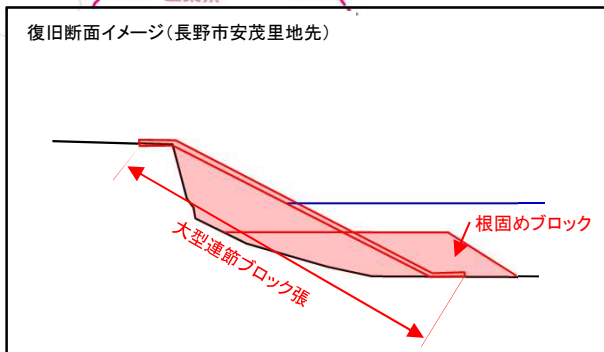
令和3年8月13日から日本海付近に停滞した前線の影響で、暖かく湿った空気が継続して流れ込み、15日にかけて長野県各地で大雨となり、千曲川及び犀川の複数箇所で護岸損壊等が発生しました。被災箇所の応急復旧は完了していますが、本来の堤防機能の早期回復を目的とし、被災箇所の災害復旧工事を行います。

令和3年度予算の事業内容

あもり
安茂里地区他9箇所の護岸復旧工事を実施します。



被災状況・護岸復旧イメージ(長野市安茂里地先)



復旧断面イメージ(長野市安茂里地先)

➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。

<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitsui/top.html>

しなのがわ

ちくまがわ

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト(千曲川)の推進

ながの ながの
長野県長野市 他

R3補正及びR4事業費
8,911百万円※5

※5:千曲川の河川等災害関連事業費(河川大規模)のR3補正及びR4全体事業費の合計

事業の概要

令和元年東日本台風では信濃川水系の千曲川上流域から信濃川中流域の広域にわたって甚大な被害が発生したことから、「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」として、国、県、市町村が連携して河川整備によるハード対策と流域における対策や地域連携によるソフト対策を一体的かつ緊急的に推進します。

「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」の概要

○以下の3つを柱として取り組んでいきます。

- ①被害の軽減に向けた治水対策の推進(河川における対策)
- ②地域が連携した浸水被害軽減対策の推進(流域における対策)
- ③減災に向けた更なる取組の推進(まちづくり、ソフト施策)

関係機関が連携し、上記の3つの取組を実施し、概ね5年間で「再度災害防止・軽減」、「逃げ遅れゼロ」、「社会経済被害の最小化」を目指します。

令和4年度の事業内容

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト(千曲川)の「河川における対策」の内、水位低減を図る河道掘削、堤防強化及び遊水地を推進します。

～ みんなでつなぐしなの川 ～

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト ～「日本一の大河」上流から下流まで流域一体となった防災・減災対策の推進～



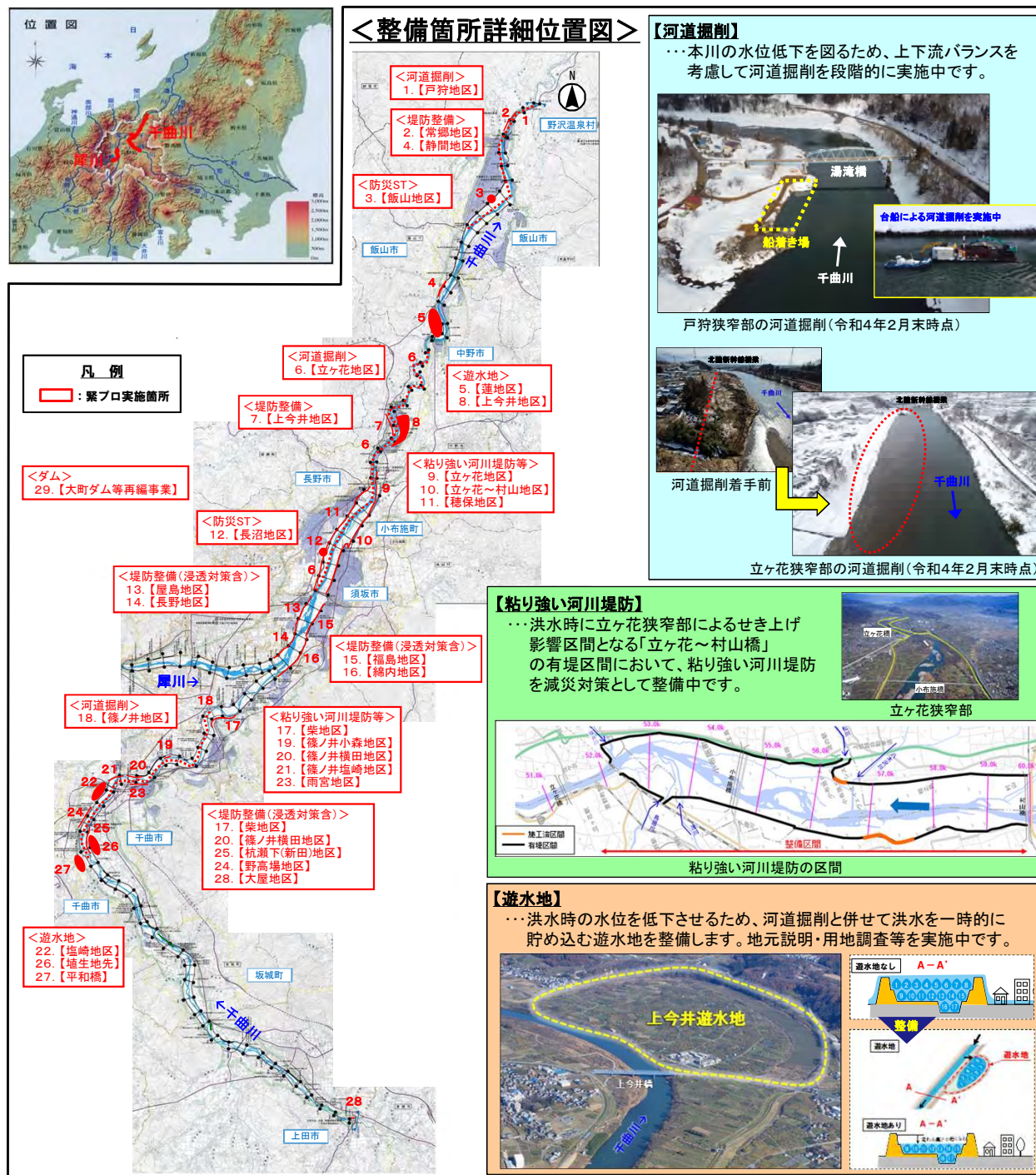
※1:「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」

➤ 緊急治水対策プロジェクトの内容を更新しました。詳細は下記にご覧いただけます

http://www.hrr.mlit.go.jp/river/sinanogawakinkyutisuitaisaku/sinanogawakinkyutisuitaisaku_top.htm

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト（千曲川）【事業効果（国直轄管理区間）の見える化】

～ 「日本一の大河」上流から下流まで流域一体となった防災・減災対策の推進 ～

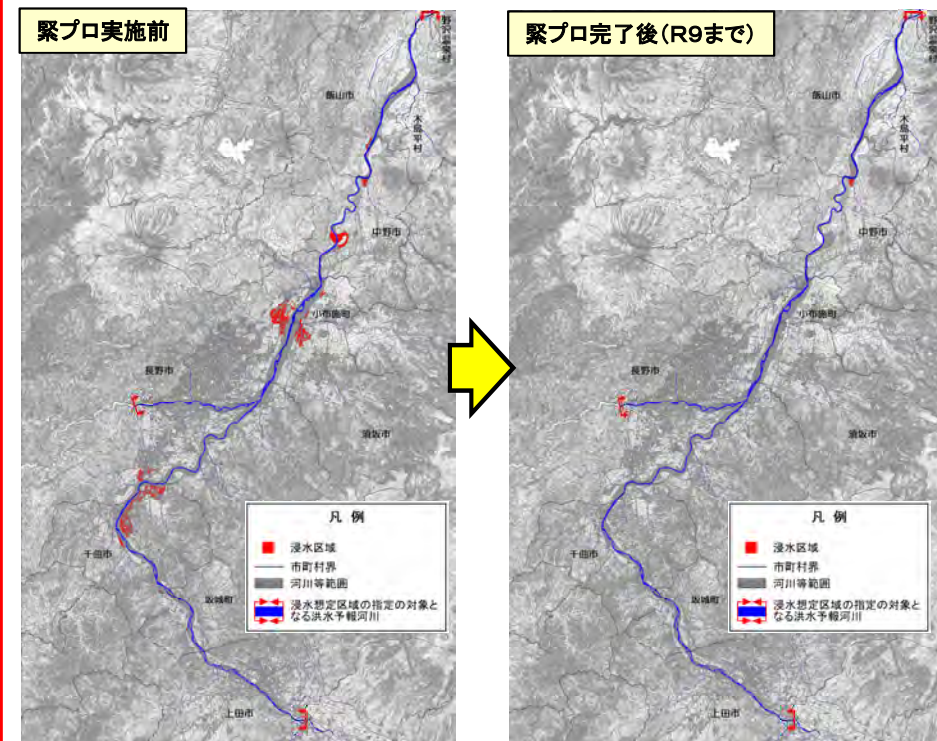


○信濃川水系（千曲川・信濃川中流）では、令和元年東日本台風（台風第19号）における甚大な被害を受け、流域内の関係者が連携して「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」を進めているところです。

○信濃川流域全体での上下流バランスや、氾濫域のリスク等を総合的に勘案しつつ、千曲川本川の水位低下を目指し、対策を行ってまいります。

＜整備効果＞

河道掘削、遊水地整備等を実施することで、令和9年度までに令和元年東日本台風洪水における千曲川本川からの越水等による家屋部の浸水を防止します。



※令和元年東日本台風規模の洪水に対し、緊急治水対策プロジェクト前後で千曲川本川の堤防からの越水による氾濫状況をシュミレーションしたもの